

## 第36回かしわ記念 (G1)

# 優勝 シヤマル号

昨年の雪辱晴らす 岡田スタッド 生産

5月1日、船橋競馬場で開催された「第36回かしわ記念」(ダート1600m)で岡田スタッド生産のシヤマル号(牡6歳、父スマートファルコン、母ネイティヴコード)が黒船賞(G3)からの重賞連覇で昨年のかしわ記念の雪辱を晴らすことができました。

前レースで1年ぶりの勝利を挙げ、自信を取り戻しつつあったシヤマル号ですが、本レースでも好ダツシユから先頭に立ち、マイペースの逃げに持ち込みました。最後の直線に入っても他馬を全く寄せ付けずラスト200mになっても後続馬の足音は聞こえず、2馬身半差を付け、逃げ切り完勝しました。

6月19日のさきたま杯(G1)では惜しくも3着でしたが、今後の活躍を期待しております。

(勝ちタイム1分39秒0)



Winning Horse シヤマル号

## 宝塚記念 (G1)

# 優勝 ブローザホーン号

G1初制覇 岡田スタッド 生産

6月23日、京都競馬場で開催された「宝塚記念」(芝2200m)で岡田スタッド生産のブローザホーン号(牡5歳、父エヒリアネイア、母オートクレール)が中央競馬の前半戦を締めくくる春のグランプリレースで見事優勝を果たしました。

本レース直前に止んだ雨がスタート直後に再び降り出しましたが、悪い馬場でも苦にしないというブローザホーン号。道中は最後方からレースを進め、3コーナー付近でポジションを押し上げて最後の直線で大外から見事に差し切りました。

(勝ちタイム 2分12秒0)



加ザホーン号